



1. 社会福祉法人二見中央福祉会の沿革

昭和33年	『二見中央保育園』開設
昭和38年	熊本県知事認可 二見中央保育園定員60名 木造新園舎落成
昭和45年	厚生労働大臣認可 社会福祉法人二見中央福祉会開設
平成11年	放課後健全育成事業『二見中央児童クラブ Friends』開設
平成19年	小規模多機能住居介護事業所『憩いの家 楽しみ』開設
平成19年 3月	縁がわ事業整備
平成26年 4月	なかよし保育園 定員 100名 開園
令和 6年 4月 1日	認定こども園 なかよしこども園 定員 15名 (1号認定) 定員 100名 (2号認定・3号認定)
令和 6年 4月 1日	あんのん保育園 定員60名 開園
令和 7年 4月 1日	たいよう保育園 定員80名 開園



2. 保育園の役割

以前は親が仕事や病気・出産などで、子どもの世話や躾などが出来ない場合に限り、保育園がその代わりをしてきました。しかし、現在は国民の意識の変化や核家族化、女性の社会進出、出生率の低下など、子どもと家庭を取り巻く環境は大きく変化してきているため、保育園の役割も非常に多様化しています。特に近年は、保育園での集団生活(子ども同士の関わりによる育ち合い)は子どもの成長(人格形成及び能力の助長)にとって欠く事のできないものとされています。

親が接する時間の長短と愛情の深浅は別で、親は子どもを保育園に預けることで心身のリフレッシュを図り、ゆとりのある子育てや、親同士の子育て情報交換もできるなどの利点もあります。保育はもともと「子育ての営み」であり、丁寧さと質の高さが肝です。心豊かに育つことが、そのあとでどれだけ大きな役割を果たすでしょう。子どもが何かを発見し目を輝かせて安心して過ごすのが保育園です。

3. 事業の目的及び運営の方針

(目的)

社会福祉法人 二見中央福祉会は、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成されるよう、又はその有する能力に応じ自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援し、教育基本法及び就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律に従い、学校教育及び保育を行うことを目的として、社会福祉事業を行う。





(運営方針)

豊かに伸び行く可能性を、その内に秘めている子どもたちが、心身共に健康で、現在を最もよく生き、将来に向け「意欲的」で「思いやり」のある人格を育てる。つまり、20年後の姿を見つめ、社会の一員として生きていけること、困った時でも自分で対応できる能力の基礎を作ること。

乳幼児期は、人格を形成する上で大切な時期であり、その時期に関わった人は子どもに大きな影響を与えることとなります。子どもはあらゆる可能性を持って生まれてきますが、その可能性が広がっていくための環境づくりにおいて最も重要なことは、子どもがどのような人と関わり、どのような環境で過ごすかということだと考えています。そのため、乳幼児期にふさわしい環境と豊かな保育園生活を通して、人生を力強く生きていくための『生きる力』が育つ土台づくりに取り組んでいきます。子どもたちが自ら興味関心を持って関わり合う中で、心情、意欲を養えるよう、子どもの発達要求に応答する環境を整え、『すべては子どもたちのために』保育の充実を図りながら、保護者の子育て支援及び子育て指導も行います。そして、地域のすべての子どもたちが保育サービスを利用できる機会を提供するという観点から、保育園に入園する機会がない未就園児の子どもたちであっても、小学校の入学前に“集団”の中で遊ぶ機会、“親子”で遊ぶ機会、そして、子育て中の保護者が子育ての悩みについて相談できる機会などの提供が必要であると考え、子育て支援事業の展開を考えています。当法人がこれまで実践してきた様々な子育て支援事業のノウハウを生かしつつ、こちらから一方的に事業を展開するのではなく、どのような子育て支援ニーズがあるのかを、地域の方々にヒアリングしながら、必要であると思われる事業を提供出来るようにしていきたいです。

豊かに伸び行く可能性を、その内に秘めている子どもたちが、心身ともに健康で、現在を最もよく生き、将来に向け、「意欲的」で「思いやり」のある人格を育てる。つまり20年後の姿を見つめ、社会の一員として生きていけること、困った時でも自分で対応できる能力の基礎を作ること。

4. あんのん保育園の概要

施設の種類	認可保育所
施設の名称	あんのん保育園
施設の所在地	千葉県柏市大室 105 2-1
園長氏名	菊池 庸子
施設構造	木造1階平屋建て
開設年月日	令和 6年 4月 1日～

5. 入園年齢

生後57日から5歳児までの乳幼児 4月1日を基準とした年令で入園します。





6. 保育理念

○ 経営理念

社会福祉事業法第3条及び第5条に基づき、子どもの健やかな成長を援助することを基本理念とする。

○ 保育理念

1. 子どもの最善の利益を尊重し、子どもが本来持っている「自ら育とうとする力」を誘導・援助し、個性豊かで身体共に健全に育つ援助を行う。
2. いのちの教育を取り入れ、毎日の活動の中で思いやりと感謝の心を養う。また異年齢児交流活動を取り入れ心身共に意欲ある個性豊かな人格形成に努める。
3. 県、市、保育協会等保育団体の主催する研修会に職員は積極的に参加し、新しいスキルを園で実践的に取り入れるようにミーティング時に報告する。
4. 子ども一人ひとりの幸せにつながるために家庭の子育てを支援する。
5. 保育所機能の開放、相談や援助、交流の場の提供及び促進、子育て支援情報の提供など、社会的貢献を果たす。

7. 保育方針

保育の基本方針は「保育所保育指針」に依拠した上で次に上げる五つのことを心に留め、より良い保育のために日々努力研鑽を行う。

1. 子ども、一人ひとりに目を向ける。
2. 清潔と安全点検を毎日怠らない。
3. 保護者の要望には快く対応する。
4. 工夫する心、考える心。
5. 園長・職員間の連絡及び報告の徹底。

8. 保育目標

豊かに伸びていく可能性を秘めた子どもたちが、心身ともに健康で、現在を最もよく生き、将来に向けて「意欲的」で、しかも「思いやり」のある人格を育てること。言い換えると、20年後の姿を見つめ、社会の一員として生きていけること、困った時に自分で対処できる能力の基礎作りをすること。それにより豊かに伸びていく可能性を秘めた子どもたちが、心身ともに健康で現在を最もよく生き、将来に向けて「意欲的」かつ「共感性」のある人格を育てる。

- 子どもの心を大切に保育、子どもに選択できる声かけを実施し、子どもの意思を尊重する保育、子どもの想いに寄り添う保育
- 四季を感じ、保育園の内外で自然に触れ（視覚、嗅覚、触覚）、自然環境の大切さを学ぶ。





● 興味関心を大切にし、認知能力を高める機会をつくっていく。

また、集団の中で活き活きと過ごせるよう、自己肯定感や自己効力感などの非認知能力を高めるかかわりを継続する。

9. 給食費（3歳以上児）

給食費（主食（白ご飯）・副食・おやつ等）5700円は、保育園よりコドモンアプリにて請求いたします。

★ 主食 1000円・副食（おやつ込み）4700円

※ アレルギー除去食等の特別食提供するお子様についても同額です。

収入額により免除される場合があります。詳しくは市役所保育運営課へお問い合わせ下さい。

10. 給食

給食の目的

乳幼児の発達を促し、体力づくりを進めると共に、食事についての正しい知識とマナーを養う。

給食の目標

- ① 栄養改善による健康の増進と疾病の予防
- ② 食事の作法、咀嚼（そしゃく）の習慣、清潔等の食事訓練
- ③ 偏食の改善



給食は…

- ① 全園児完全（主食と副食）給食です。発達年齢に合わせた離乳食もあります。
- ② ミルクや牛乳もあります。
0歳児の粉ミルクは保育園より支給します。（1歳児お誕生日からは牛乳になります。）
- ③ おやつは手作りやお菓子、季節の果物になります。
- ④ 乳アレルギー等で特別なミルクが必要な場合はご家庭で用意していただきご持参をお願いします。
- ⑤ 冷凍母乳はお預かりいたしません。

給食献立について…

副食（おかず）と間食（おやつ）は、毎月、当園オリジナルのメニューになります。
献立表は毎月配布します。

食育指導について

食への関心と健康な身体づくりのための食事の大切さを学びます
季節を感じる食材や伝統行事の食を学びます。



アレルギー児への対応

入園時に除去依頼書を提出してもらい、除去食を提供いたします。

食物アレルギーの発症を防ぐためご家庭で食べたことのある食材の情報共有をお願いします。

※アレルギーの疑いがある場合医師の記入した生活管理指導票（進級時1年更新）と血液検査の結果の写しを提出していただきます。それに基づき、園で除去可能な物は完全除去、代替食を提供していますが困難な場合は家庭からお弁当を持参して頂く場合があります。

※お弁当について

・アレルギー対応、遠足、災害時等にお弁当持参をお願いすることがあります。ご協力をお願いします。





1 1. 午睡について

全園児、毎日午睡を行なう。

※5歳児は就学前に向けて10月以降は午睡はしません。
(コットシート・毛布(タオルケット)のレンタルは9月末までとなります。)



1 2. 健康管理について

園児健康診断については下記の嘱託医により行なう。

内科検診…橋本眼科医院(年2回)無料

歯科検診…渡辺歯科医院(年1回)無料



1 3. 安全に対する教育及び諸訓練

日常保育において、下がる、跳ぶ、走る、投げるなどの運動を通して機敏性や反射神経を養い、危険に対処できるようにする。

㊦ 防火防犯不審者対策として

- ① 年間計画を基に、毎月1回避難訓練を実施する。(火災・水害・地震・不審者対策)
- ② 総合訓練を年2回実施し、交通安全課
- ③
- ④ より出向してもらい、訓練指導を受けます。
- ⑤ 各部屋防犯カメラの設置

㊧ 交通安全対策として

年間計画を基に、毎月1回交通安全指導を実施する

特に年長児には、3月に就学前交通安全指導のために、警察署より出向して頂き

お話を聞いたり、実際に道路を歩いたりして生きた交通ルールのマナーを身につけさせる。(保護者にも参加を呼びかけています。)



1 4. 入園式と卒園式

今は入園月が定まっていないため、4月入園児だけの入園式はいたしません。

新入園児がいらした月に入園歓迎の保育行事をします。

卒園式は3月の終わり頃、致します。卒園児の保護者の方は親子でご出席下さい。

4歳児は園児のみの出席になります。(式のある午前中)ご協力をお願いいたします。





1 5. 開園時間と延長保育料金について

開園時間… 7 : 0 0 ~ 1 8 : 0 0 (標準時間) 1 8 : 0 0 以降は延長保育
8 : 3 0 ~ 1 6 : 3 0 (短時間) 7 : 0 0 ~ 8 : 3 0、1 6 : 3 0 以降は延長保育

延長保育料金・・・30分ごとに100円(変更になる場合があります。)

※18時30分以降は捕食を提供。

土曜日保育・・・7 : 0 0 ~ 1 8 : 0 0

両親共に就労で保育に欠けるお子様はご利用可能です。ご両親どちらかがお休みであれば家庭の保育に協力下さい。

土曜日保育を利用される場合は、給食の材料発注の関係上、2週間前にお知らせください。

延長保育ご希望の場合はご相談ください。

※就労以外の緊急の用事により土曜日保育を利用されたい方はご相談ください。

休園日・・・日曜・祝日(特別警報・災害等で保育が困難な場合、保育ができる状態になるまで休園になることがあります。)

年末年始・・・(12月29日~1月3日)

1 6. 制服・鞆等について

きちんとした身なりは、心の規律となり、制服は友達との仲間意識や連帯感も持たせ、集団生活の秩序を保ち、将来地域社会人として参加能力を養うなど、大切な役目を果たしています。3歳以上児は制服を着用してください。

(0・1・2歳児私服・鞆は自由です。とれやすい装飾ができるだけ無いものをお願いします。)

※次の物は当園規定の物を購入下さい。(3歳児以上)

・制服 ・通園帽子 ・運動帽子 ・かばん

1 7. 各種保育サービス

○ 障がい児保育もあります。御遠慮なくご相談下さい。

○ 病気の時の対応

お子様が病気の時は、病院に受診されてご家庭での安静が一番だと思います。

しかし、仕事の都合でどうしても家庭で子どもをみる事が困難な場合に限り行政が

病時と病後時の園児に対して保育園とは別に専門の施設を準備設置してあります。

安全と感染防止のためにも、そちらの施設をご利用されますようご協力下さい。

尚、病気回復後の登園についても、医師と相談されて下さい。本人にとっても、お友達に対しても安心だと思われれます。宜しくお願い致します。

不明な点がありましたら、親様に代わり相談等の御協力も致しますので、お申し出下さい。

☆指定の感染症の場合、出席停止となります。(医師の指示に従って下さい) ご協力お願い致します。

別紙参照

☆感染症等で、お休みをされた場合は登園許可証をもらって登園して下さい。登園許可証は、

〔はぐはぐ柏〕よりダウンロードしてください。保育園にも用意していますのでそちらをご利用ください。





○ 薬について

医師からの処方された薬以外の投薬は行っておりません。

薬を病院からもらえる際に朝・夕の服用でお願いしたい有無をお伝えください。

薬の長期服用で昼も服用がある場合には園にご相談下さい。病院の投薬指示書などを確認後、投薬同意書に記入し、薬に名前日付を記入し、登園時に保育士に直接手渡ししてください。塗り薬も同様です。ご協力お願いいたします。

(投薬同意書は、保育園にありますのでお知らせ下さい。お持ちせいたします。)

○ ご両親のリフレッシュ登園について

月に1回程度(半日又は1日)のリフレッシュでの利用は可能です。子どもを連れていけない病院受診や買い物などご利用ください。





18. クラス編成と1日の流れ

組名	年齢	現員 (令和7年4月)
赤ちゃん組	0歳児	6人
ばら組	1歳児	12人
もも組	2歳児	15人
きく組	3歳児	15人
ゆり組	4歳児	10人
ふじ組	5歳児	10人

保育士定数 0歳児：保育士1名に対し3名、1～2歳児：保育士1名に対し6名
3歳児：保育士1名に対し15名、4歳以上児：保育士1名に対し25名

○ (0・1・2歳児) 一日の流れ

○ (3・4・5歳児) の一日の流れ

時間	活動	時間	活動
7:00	順次登園 視診・検温・出席確認 自由遊び・絵本・読み聞かせ	7:00	順次登園 視診・検温・出席確認 自由遊び・排泄・手洗い
9:45	排泄・手洗い・おやつ準備	9:45	お集まり (歌・手遊び・絵本・読み聞かせ)
10:00	おやつ お集まり (歌・シール帳) 設定保育・お散歩・制作等	10:00	設定保育 屋外遊び・制作
11:15	排泄・手洗い・給食準備 離乳食など	11:30	お片付け・排泄・手洗い・給食準備
11:30	給食	12:00	給食
12:00	着替え・排泄・手洗い	12:45	歯磨き・排泄・手洗い
12:15	午睡 (お昼寝)	13:00	午睡 (お昼寝)
14:30	起床・検温・排泄・手洗い・おやつ準備	14:45	起床・検温・排泄・手洗い・おやつ準備
15:00	準備	15:00	おやつ
15:30	おやつ	16:00	お集まり (季節の歌やお帰りの歌)
16:00	自由遊び・絵本・読み聞かせ お集まり (季節の歌やお帰りの歌) 降園準備	16:00	降園準備
18:00	以降延長保育	18:00	以降延長保育

※赤ちゃん組、ばら組のオムツ交換、水分補給は個人に合わせて行います。





19. 保育（障がい児保育を含み個人的計画に基づき、養護と教育を一体で行なう）

年齢	子どもの姿	保育活動
0・1歳児	基本的習慣を身につける (睡眠・寝返り・ハイハイ・ 歩く・離乳食・衣服)	身体的接触を中心に、子どものそばにいて、抱いたり、あやしたりする。また共に遊んだり、時には一人遊びを見守ったりしながら、健康・人間関係・言葉・表現・環境への適応などを育てる。体育教室(1歳児) ① 英会話遊び ② 体育遊び・音楽遊び
2・3歳児	・基本的習慣の完成 食事・排泄・睡眠・ 衣服 ・言葉 ・安全 ・やさしさ ・思いやり	・子ども集団の中で、遊びを通し、自主性の発達を促進する。 ① 主体性自我 自分で考え、自分で決定し、自分で行動する ② 客観的自我 他人の姿を見て、考え、いろいろな事を身につけていく(模倣遊びなど) ・発達速度の個人差を見ながら教育的な働きかけをする。 ③ 英会話遊び ④ 体育遊び・音楽遊び ⑤ 文字や数を知る ⑥ 豊かな自然環境 自家菜園の作物の収穫・花を育てる ⑦ 心の教育(まことの保育)を通し、優しさや思いやりの心を育てる。 ⑧ 食育指導 ⑨ 各種行事保育により生きる力を養う。 ⑩ 絵画制作や戸外遊び
4・5歳児	・自由な表現と工夫 ・社会ボランティア活動に参加し社会に貢献する気持ちを養う ・自然に関わる ・知的教育 ・情操教育 ・やる気を伸ばす ・安全教育	・発達速度の個人差にあった自主的・自発的遊びをする。 ① 英会話遊び ② 体育遊び・音楽遊び ③ 文字や数の習得 ④ 豊かな自然環境 自家菜園の作物の収穫・花を育てる ⑤ 心の教育(まことの保育)を通し、優しさや思いやりの心を育てる。 ⑥ 食育指導 ⑦ 各種行事保育により生きる力を養う。 ⑧ 絵画制作や戸外遊び。 ・生活習慣の自立を促す。 ・小学校就学にむけて、知的好奇心の育つ活動をする。

※3歳児～5歳児 学研教室(2025年4月開室)

※4歳児～5歳児 スイミング教室課外教室あり、個人契約になります。園にスイミングスクールからお迎えに来られ保育士が送り出し、スイミングスクールには保護者の方がお迎えになります。

★療育支援 関係機関と連絡を取っています。園に療育施設からがお迎えに来られ送り出しや迎え入れもしていますのでご相談ください。

※0歳児～5歳児 英会話レッスンが月2回・体育教室が月2回(外部講師が来園)

※日常保育で英語環境を取り入れています。

(英会話担当シャリーナ先生が保育時間内で日常の生活を園児としています。)

20. 保育参観について

決まった期日だけでなく保護者のお仕事のお休みに合わせていつでもできますので、ご遠慮なくお越し下さい。

お待ち申し上げます。面談ご希望の場合は日時を決めてご来園下さい。





2 2. 災害時について

災害対策として避難訓練など毎月の訓練を園児、職員で実施します。
災害時の食料や水の備蓄品も保育園で用意しております
ご家庭には、お迎えが必要な場合はコドモンお知らせ一斉配信やお電話にてご連絡致します。
災害時の対応として緊急連絡先をお尋ねしますのでご協力をお願い致します。

2 3. 慣らし保育について

子どもさんの心身の状態や体調は、保護者の方が理解されておられると思います。子どもさんの状況を見られて保育時間帯や日数をご相談下さい。給食の準備の関係がありますので、給食希望される場合は事前にお知らせのご協力をお願いします。保育園としましては、ご家庭の事情を配慮して対応致します。

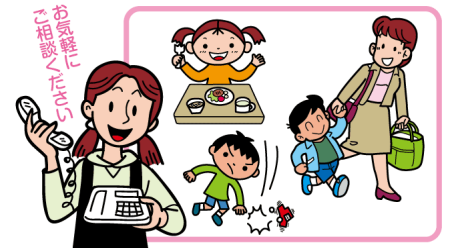
2 4. 相談窓口について

福祉サービスについて困った事やわからないことがありましたら、
まず保育園にご相談下さい。

窓口は園長もしくは主任保育士まで。

個別面談をご希望のご家庭は電話やコドモンにてお知らせください。

13時～14時30分の間ですとお時間を取りやすいためご協力お願いいたします。



2 5. その他

○子どもの事で気にかかる事がありましたら遠慮なくご相談下さい。

○保育園時代は年齢的によく病気をして、免疫をつくりながら大きくなっていく時

期ですが、登園されます時には子どもの健康状態をよく見て、気にかかるような事柄は、必ずお知らせ下さい。

○保護者と離れぎわに泣く子どもさんがおられますが、大人が心配する程までもなく、甘えて泣く事がほとんどです。保育士の見守る中、お友達の中に自然に溶け込んで、後では一緒になって遊んでいます。

○子ども達は、一年間を通して家庭と保育園と地域社会との関わりの中で色々な事を体験し、大きく成長します。子ども同士の関わりと、保育園での規律ある生活等は、子どもの心身の発達に多大な影響を与えています。「可愛い子には旅をさせろ」といった諺の中にはどんな意味があるのでしょうか？頑張って登園させて下さい。欠席されます時には、ご連絡をお願いします。

○保育園や先生、お友達やそのご家族の悪口など、子どもの前では言わないで下さい。幼い頃より人に対しての不信感が芽生えます。





○園の行事等は、保護者の仕事の都合で無理をしない様、参加してください。

○登降園システム（コドモン）を導入しています。登降園時間の記録や保護者への連絡等に使用します。
※9時30分以降登園されていなかったり、お休み連絡がない場合には園より直接保護者の方に電話をいたします。

○おむつとおしりふき（花王のメリーズ）のサブスク

※申し込み、解約は保護者の方でお願いします。申し込みは全月25日が締め切りとなります。解約の際は職員にもお知らせください。月末までに解約すれば翌月から利用停止されます。サイズ変更する場合には職員にお知らせください。

口ふきと使い捨てスタイのサブスクも用意しております。別途お知らせします

○お布団（丸八）（敷布団と敷布団カバーや毛布（冬）タオルケット（夏）コット用シーツ）のレンタルやクリーニングを取り扱っています。

午睡は、0歳児と1歳児はお布団になります。2歳児以上はコット（幼児用ベッド）を保育園で用意しています。

※オムツやお布団の持ち込みも可能です。オムツの袋の外側に名前の記入をお願いします。

※使用済のオムツは園で処分します。

○課外活動などの習い事は別途お知らせいたします。

○送迎時の駐車場と駐輪場の利用は譲り合ってご利用ください。

なお、保育園の前の接道は一方通行です。交通ルールを守って安全の為に逆走しないように宜しくお願い致します。近隣の住民の方も利用されますので、くれぐれも道路に駐車しないようにお願いします。





○持ち物

- ・水筒（ステンレス製やプラスチック製など種類は自由です。中身は水、麦茶、白湯でお願いします。）
- ・着替え（下着も合わせて2、3組）とビニール袋を毎日持たせて下さい
- ・ミルクの方は哺乳瓶と乳首（1組セット：保育園で保管）
- ・0歳児、1歳児、2歳児のかばんの指定はございません。
- ・コップ、箸、スプーンは保育園で用意します。練習で使い慣れたマグカップやストロー付マグカップ希望の方はご持参下さい。保育園で保管か毎日持ち帰り希望かもお知らせください。
- ・3歳児以上は、歯ブラシとコップを持たせて下さい。（保育園で保管して使用します）
- ・食事時や手拭き、口ふき用のタオル（ハンドタオル位の大きさ）を1～2枚とビニール袋を毎日持たせて下さい。
- ・袋やバックの手作り指定はありません
- ・持ち物の名前前の書き方の決まりはありませんので、子どもさんのお名前が書いてあればよいですご協力をお願い致します。
- ・髪を結ぶゴムは、誤嚥を防ぐためにできるだけ装飾品のないものをお願いします。どうしても身につけて登園されたい場合は、保育園で保管して降園時にお返しします。その場合は装飾品のないゴムは保育士にお渡しください。ゴムはシリコン以外でお願いいたします。シリコンゴムは小さくて子供が飲み込みやすいのでご協力をお願いいたします。ヘアピンは保育園ではつけませんのでつけてこられたときは、保護者の方にお返しいたします。よろしくお願いいたします。

★お家からキーホルダーや玩具などは持参しないようにお願いいたします。どうしても、持参されたいときは保育園では管理はいたしませんのでご了承ください。降園時におかえしいたします。

<登降園について>

- ・ 保育申請時間（通勤時間＋勤務時間）での利用をお願いします。
- ・ 登園は9：30までをお願いします。欠席又は登園が遅れる場合はコドモンアプリの「その他・連絡」からご連絡ください。
- ・ 連絡なく欠席している場合は園から連絡を入れます。
- ・ お迎え時間が変わる場合や、延長保育を利用する時はご連絡ください。
又、登園時に、お迎え時間の変更が決まっている場合は職員に口頭でもお知らせください。
- ・ ご両親どちらかのお仕事がお休みの場合は家庭保育又は8：30～16：30の間の保育にご協力をお願いします。（行事前は登園の協力をお願いする場合がございます。）
又、お子さまの具合が悪くなった場合等にご連絡させていただきますので所在、連絡先を必ず職員にお伝えいただき用事が済みましたらお迎えをお願いします。
- ・ 防犯上、送迎登録をされている方以外への引渡しはできません。登録をしていない方がお迎えに来る場合は事前に登録されている保護者様からご連絡いただき、お迎えに来られる方は本人確認ができる物（運転免許証等、写真付き身分証明書）をご持参ください。
本人確認ができない場合お引渡しはできませんのでご了承ください。
- ・ 園内での写真撮影（園児が写っていない掲示物は除く）はご遠慮ください。
- ・ 園敷地内での飲食はおやめください。
- ・ お子様をお預かりする前、引き渡し後の園内でのトラブルは当園は一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。





<コドモンについて>

当日朝

- 0.1.2歳児の連絡帳は、当日朝までに入力し送していただきますようお願いします。
- 園からのお知らせは「お知らせ一斉配信」にて送します。緊急時にも使用しますので必ずご確認ください。
- 欠席、遅刻の連絡や病院受診をした際の受診結果など連絡事項がある場合は「その他・連絡」から送してください。
- 16時以降に、お迎え時間の変更、送迎者の変更の連絡はコドモンを使用せず園に電話を入れて頂くようお願いします。
- 保育料以外の請求管理を行います。毎月月末締め、翌月20日引き落としとなります。コドモンアプリ内の「その他・振替口座登録」から口座の登録をお願いします。

<駐車場・駐輪場・バギー置き場について>

- 危険ですので駐車場、駐輪場で遊んだり、走り回ったり、立ち話等しないようお願いします。
- 駐車場・駐輪場内での事故・トラブルにつきましては責任を負いかねます。気を付けてご利用ください。
- 駐車場、駐輪場、バギー置き場で起きたトラブルに関して登園は一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 園内の土間部分にもバギーは置けます職員にご相談下さい。
園内の土間部分にもバギーは置けます職員にご木下さい

<健康保険被保険者証・子ども医療費助成受給券>

- 受診時に必要になりますので健康保険被保険者証
- 子ども医療費助成受給券のコピーを提出をお願いします。
変更・再発行された場合は再提出をお願いします。



<ミルクについて>

- ・乳アレルギー等で上記以外のミルクが必要な場合は、ご家庭で用意していただき、ご持参をお願いします。
- ・冷凍母乳のお預かりはいたしません。

<アレルギー児について>

- ・アレルギーの疑いのある場合、医師の記入した生活管理指導票（進級時の1年更新）と血液検査の結果の写しを提出していただきます。
- それに基づき、園で除去可能な物は完全除去食・代替食を提供していますが、困難な場合は家庭からお弁当を持参していただく場合があります。

<お弁当について>

- ・アレルギー対応・遠足・災害時等にお弁当の持参をお願いすることがありますのでご協力をお願いします。

<オムツ・おしり拭きについて>

- ・オムツご利用のお子様は「手ぶら登園」（オムツとおしり拭きの定額サービス）のご利用をお願いします。
- ・契約は保護者様とベビージョブ株式会社との直接契約になります。
- ・申し込み、解約は保護者様の方でお願いします。申し込みは前月25日が締め切りとなります。解約する際は事前に職員にお知らせください。月末までに解約すれば翌月から利用が停止されます。
- ・サイズ変更を希望する場合は職員までお知らせください。
- ・使用済みのオムツは園で処分します。

<エプロン・手口拭きについて>

- ・0.1歳児は「手ぶら登園」（エプロンと手口拭きの定額サービス）のご利用をお願いします。
- ・契約は保護者様とベビージョブ株式会社との直接契約になります。
- ・申し込みは保護者様の方でお願いします。
- ・使用済みのエプロン・手口拭きは園で処分します。

